

今回のテーマ「第14回外国人技能実習生日本語作文発表コンクール」について

情報通信第206号の続報です。西日本新聞朝刊（11/15）に「第14回外国人技能実習生日本語作文発表コンクール」が記事掲載されました。



最高賞にマグダトさん

技能実習生作文コンクール

九州・山口で働く外国人技能実習生を対象にした「第14回日本語作文発表コンクール」が福岡市内で開かれ、「私の夢の国」と題して日本への思いを語ったフィリピン出身のロリリヤ

・ジュディ・アン・マグダトさん(25)Ⅱ高山プレス製作所(古賀市)Ⅱが最優秀賞に選ばれたⅡ写真。

コンクールは、実習生の日本語能力向上を目的に県外国人技能実習生受入組合連絡協議会が毎年開催。今年には計6カ国の602人から応募があり、ベトナム、フィリピン、インドネシアの計10人が10月22日に行われた最終選考に臨んだ。

実習生たちは、職場の同僚たちの声援を受け、日本

での生活や家族、友人について書いた作文を表情豊かに朗読。日本で働き、学びたかった理由の一つが「日本のアニメの大ファンだから」と語ったマグダトさんは「今後もコミュニケーションスキルを向上させていきたい。日本は素晴らしい経験をさせてくれる国、だから私の夢の国なのです」と締めくくった。

